

場所	分類
原子炉建屋内 RB	
タービン建屋内 TB	
R ZONE R	1 時間
Y ZONE Y	2 距離
G ZONE G	3 遮へい
その他 () Z	4 線源の除去
	5 遠隔、ロボット化
	6 汚染拡大防止
	7 その他

R 4

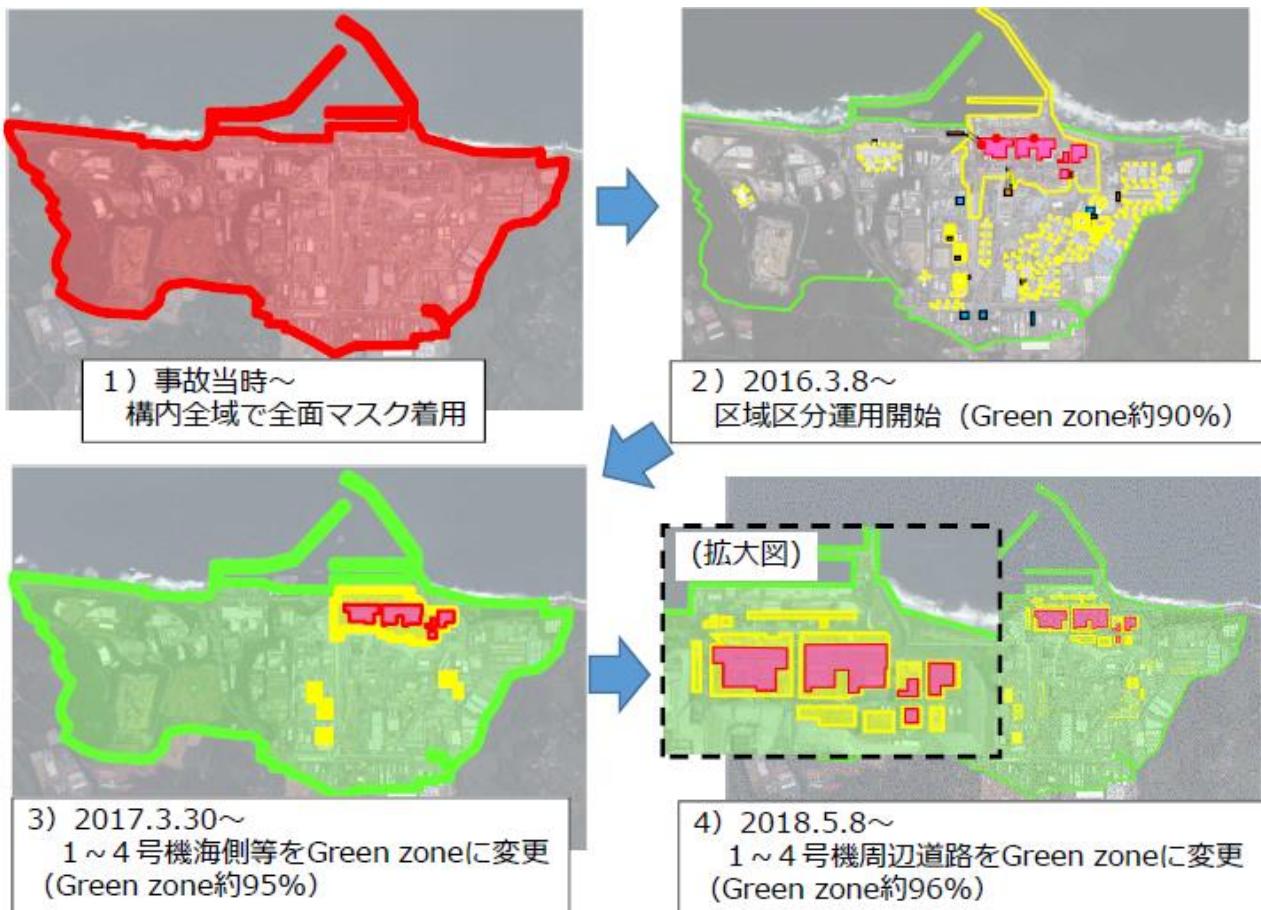
被ばく低減対策好事例集

番号 01-12

内 容	線量率低減のための構内全域除染		
作業部位	1F 構内全域		
概 略	1F 構内全域の線量率が高く、作業環境改善のために除染が必要であり、除染目標を設定し、エリアを決めて除染・フェーシング等の対策並びに装備の軽減化を図った。		
評 価 (定性・定量)	効 果	対策前	対策後
		被ばく線量(mSv)	--
		人工数(人日)	--
事例詳細			

対策前 1F構内は、当初全域が全面マスク着用エリアであり、作業性が極めて悪かった。

対策内容 除染目標を設定し、エリアを決めて除染・フェーシング等を実施するとともに、防護装備の軽減化をエリア毎に実施した。これにより、構内の殆どが(R/Yゾーンを除く)Gゾーンとなり、防護装備の軽減化を果たした。



提供：日本スペースイメージング（株）(C)DigitalGlobe